

豪雨被災のお見舞い
河北町に瓦せんべい

友好都市・石巻市から

7月の豪雨で被災した河北町に25日、友好都市の宮城県石巻市から特産品の瓦せんべいなどが贈られた。

同町は6、7月、新型コロナウイルスの影響で需要が落ち込んだ町内のサクランボ農家を支援するため、買い上げたサクランボを町内と友好都市など4市町の子どもたちにプレゼント。石巻市には佐藤錦約1万2600人分を贈った。

同市では、このサクランボへのお礼と豪雨災害の見舞いを込めて2500人分の特産品を用意。市の



ゆるキャラと一緒に記念撮影に
納まる園児たち
＝河北町

イメージキャラクター「いしびよんず」がプリントされた特製ラムネ菓子とシールも同封して同町に届けた。

同市の関係者7人が来町し同日、かほくあいこども園（八矢好幸園長）で贈呈式を行い、いしびよんずと町マスケットキャラクター

べにのすけが代表の園児4人に特産品を手渡した。年長児約50人は「ありがとうございました」と声を合わせた後、記念撮影し交流。特産品は町内の保育施設利用者や小中学生らに順次配られる。
（阿部春美）